



# JPNIC

## Open Policy Meeting

### オープンポリシーミーティング

まとめ

# レポート

## プライベートIPv4アドレスとストリーミングメディア

- ストリーミングアプリケーションを利用する際の実状と、アドレス割り当てに関連する問題点に関して報告があった

## IPv6アドレスポリシーに関する APNIC Meetingでの決定事項

- ブートストラップ期間の延長, IX割り当てなど、IPv6アドレスポリシー上の決定事項に関して報告があった

## IPv6の新アドレスポリシー

- 現在の暫定IPv6アドレス割り当てポリシーに変わる新ポリシー提案の状況に関して報告があった。
- 既存の Open Issues に関して意見交換を行った

# JPNICにおけるAS番号 割り当て正式サービス化

- 正式サービス化に関して発表内容どおりコンセンサスを得られた。

# JPNICにおけるIPv4アドレスの初回割り振り基準の変更に関して

## 提案のポイント

- 初期割り振り（指定事業者契約）に関して新たに、/22の既利用（あるいは直後利用）を要求する
- 初期割り振りの最小割り振りサイズを/20とする
- APNICコンセンサスではマルチホーム要件はないが、このプロポーザルではマルチホーム要件を残している

## 会場のコンセンサス

- マルチホーム要件は撤廃すべきである（大多数）
- /22の既利用などの割り振り要件に関しては、消極的ながらAPNICコンセンサスに従うことが支持された（反対0，賛成少数）
- /20の初期割り振りサイズに関しては反論なし

# マルチホームのための PIアドレス割り当てに ついて

## 内容

- マルチホームを必要とする組織に対して、小さいPIアドレスの割り当てを許す
- JPNICでは、APNICに対するエージェントサービスを実施する方向で検討中

## 会場のコンセンサス

- JPNIC事務局からの、エージェントサービスをやるべきかという問いに対して、やるべきだというコンセンサスが得られた。（大多数）

# 初期割り振り条件の変更に伴う最小割り振りサイズの統一について

## 内容

- /19, /20のサイズで広告を許し、それより小さなサイズで割り振られている場合に、場合に応じて/20単位でリザーブ区間を解放割り振りする

## コメント

- /19で割り振られていたレンジのIPアドレスは/19でフィルターされている可能性がある。/20に揃える場合、問題がないことを精査する必要がある
- 少なくとも、最小割り振りサイズが異なる区間のアナウンスが必要
- /19でリザーブしていた領域に関しては一律/19まで解放割り振りするべきでは
- /19になるとJPNICとしては会費が上がるので、/20との選択となるべきである

## 会場のコンセンサス

- 経路制御性に関する調査及び詳細な運用スキームの変更を持ち帰って検討する。
- iP-USERSメーリングリストへの提案, 聴取などを含めて、今後の適切なコンセンサス形成とIP事業部への最終提案までの取り回しを、IPアドレス検討委員長に一任する（大多数によるコンセンサス）

# APNIC CATV/xDSL WGレポート

## 内容

- APNIC CATV/xDSL WGから提出された審議ガイドライン案と APNIC OPMにおけるコンセンサスを報告

## 議論の流れ

- CMTSに対するデフォルト割り当てサイズ/24は全ての機種で適切ではないなど、/30の登録など、現場からみて現実的ではない部分も多い

## 会場のコンセンサス

- CMTSに対するデフォルト割り当てサイズ，登録必須サイズの2点に関して、IPアドレス検討委員長に一任し、日本の事業者，ベンダーなどとの議論の場を設け、次回APNIC OPMに対案を提出するべく活動する

---

Thanks To ...

発表して下さった皆さん

- 特に、渡辺さん，江口さん

参加して下さった皆さん

IW2001実行委員の皆さん

IPアドレス事業部の皆さん

JPNIC OPM 企画策定チーム

- 廣海チェア，神田さん，近藤さん

IPアドレス検討委員会各位

---